

大東支部の紹介

市名の由来は、“大阪市の東にあるから”とも“光は東方より”的ことわざに由来するものとも言われています。

かつては、度々浸水の被害を受けましたが、深北緑地や地下貯水池の整備もあり、最近は大雨等が降っても被害は少なくなっております。

大東支部（さんごじゅ倶楽部）は、現在会員210名、役員17名で、支部設立48年を迎えます。

◎ 支部の年間活動

- ・支部総会及び懇親会
- ・親睦旅行
- ・部会活動 ① カラオケ部会 月1回
② ボウリング部会 月2回
- ・役員会 月1回 必要に応じ隨時開催

◎ 北河内ブロックで開催される福祉事業

◎ 今後の課題としては

- ・年金の支給年齢の引き上げにより、再任用や再就職による会員数の減少に対する取り組み。
- ・会員の希望や高齢化に考慮した事業等への取り組み。

昨年秋の親睦旅行は、滋賀から京都への日帰り旅行でした。

まず、信楽の陶芸村で、地元のボランティアの方から“たぬき”的お話を、とても興味深いものがありました。その後のぼり窯も見学しました。

昼食時の宴会は大変盛り上がり、なごりを惜しみながら次の見学地である、京都東山区にある新名所「青龍殿」の大舞台から古き都の山々と街並みを一望し、将軍塚への散策しつつ、歴史に思いをはせることができました。

最後は、伏見で日本酒と地ビールの資料館の見学と試飲で楽しい一日を終えました。